

# よしだ 議会だより



## 吉田中学校活力祭

第79号

吉田町議会

〒421-0395  
静岡県榛原郡吉田町住吉87  
TEL:0548-33-2141  
平成27年11月発行  
責任者 議長 大塚邦子

平成27年度第3回定例会	2 P
一般質問 4人が町政を問う	8 P
委員会報告	12 P
第10回議会報告会	14 P
まちの話題	16 P

# 会計、企業会計決算を で 認 定

## 26年度一般会計決算

歳入総額： **109億5,117万円**

(対前年 174億6,695万円)

歳出総額： **104億6,643万円**

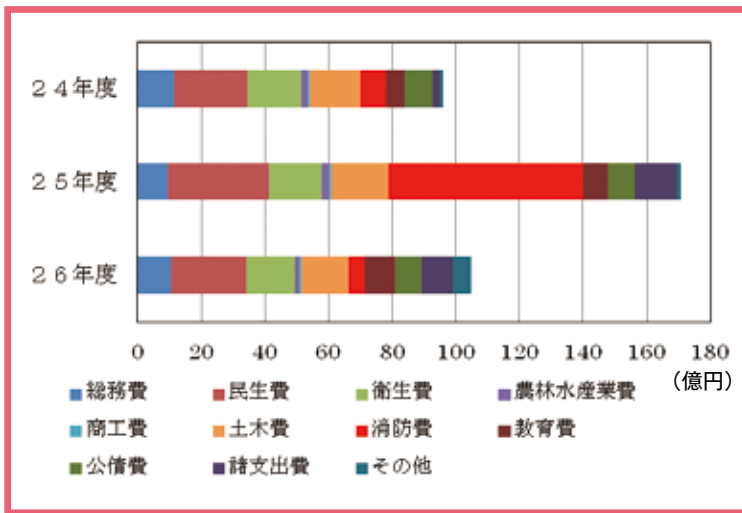
(対前年 170億4,645万円)

歳出差歳入引残額： **4億8,474万円**

(対前年 4億2,050万円)

9月1日から18日までの会期で第3回定例会を開催し、26年度一般会計、特別会計、企業会計の決算認定7件、補正予算5件、条例の一部改正3件、工事契約の締結2件、議員発議1件を審議し、認定、可決した。

### 歳出(決算の)変遷



#### 一般会計決算質疑

**問** 町税、軽自動車税の滞納額がある。今後の方法は。

**答** 未納者には督促状、財産、預金状況など追跡調査、また転出先の課税状況を調査し対応している。

#### 町税の収入が減

**問** 少しているが、増収の努力は。

**答** 津波の影響で課税人口の減、固定資産は地価の下落、償却資産の減、軽自動車税は増えている。収納率は努力し上がっている。地価の下落を抑えて人口も増やし、津波防災町づくりに取り組んでいく。

#### 法人の事業数が減少している

**問** 滞納繰越を減らす対策は。

**答** 企業数を増やしていく。地方創生に対しても検討を進めていく。滞納繰越の収納率は上がっている。

#### 生活交通対策の目的とバスの必要性と活性化対策は。

**問** 国庫補助路線の乗客数を調査し悪ければ路線廃止になる。使いやすいバス路線にする取り組みは必要であり事業者と協力していく。



住吉神社前バス停

# 26年度 一般会計、特別 全会一致

## 26年度の主な事業



### 吉田町神戸コミュニティ広場

整備事業費（総務費）

**1億6,593万円**

（主な財源内訳）

- ・ 県支出金 5,646万円
- ・ 一般財源 1,158万円
- ・ そのほか 9,889万円



### 中央公民館

耐震補強工事、大規模改修費（教育費）

**2億4,807万円**

（主な財源内訳）

- ・ 地方債 9,120万円
- ・ 一般財源 1,929万円
- ・ そのほか 1億3,758万円

- ・ 避難道路整備町道舞台民附線ほか6路線道路改良事業費 3億7,222万円
- ・ 消防団詰所整備事業費 9,361万円
- ・ 榛原総合病院組合負担金 4億0,812万円
- ・ あやめ保育園解体工事業費 1,522万円
- ・ 吉田町牧之原市広域施設組合負担金（給食） 1億0,808万円
- ・ 吉田町牧之原市広域施設組合負担金（消防） 2億4,620万円
- ・ 吉田町牧之原市広域施設組合負担金（ごみ処理、ほか） 4億9,607万円

**問** 低所得者への介護保険サービスの、利用者負担の軽減措置は、事業者が対象者を申請することも

**答** 食生活の改善、血圧高め、運動が少ない、ストレスが多いなどの対応について計画を策定し関係機関と協力して行う。

**問** 健やかプラン21（健康増進、食育推進）で町民にアンケートを行ったが、これからの課題は。

**答** 一人暮らしの高齢者で一人が寝込んだ場合は、柔軟に対応する。65歳以上は介護保険特別会計、地域支援事業で実施する。

**問** 一人暮らしの高齢者の対策は。

**答** 一人暮らしの65歳未満の方で21人が緊急通報システムを利用している。配食サービスは一人に対して週2回行っている。二人暮らしの高齢者で一人が寝込んだ場合は、柔軟に対応する。

### 男性 お達者度

	市町	健康寿命
1	森町	19年 6カ月
2	川根本町	18年10カ月
3	河津町	18年 6カ月
4	浜松市	18年 1カ月
5	磐田市	18年 0カ月
8	吉田町	17年10カ月

### 女性 お達者度

	市町	健康寿命
1	森町	22年 1カ月
2	南伊豆町	21年11カ月
3	吉田町	21年11カ月
4	川根本町	21年11カ月
5	裾野市	21年 6カ月

**問** 浄化槽の清掃、点検は、分離発注を行った結果競争原理が働き減っている。小山城売店のトイレの故障は27年度に対応する。

**答** 浄化槽の清掃、点検は、分離発注を行った結果競争原理が働き減っている。小山城売店のトイレの故障は27年度に対応する。

**問** 小山城売店の浄化槽の清掃点検費が減になっている。また、トイレも故障しているが。

**問** 雇用対策について榛原職業訓練校の補助はしているが26年度は生徒が0人であったが、また訓練校の地区範囲は。

**答** 榛南職業訓練協会に吉田町の訓練生がいなくても補助は出している。御前崎市、牧之原市、吉田町の2市1町、募集は協会と進めていく。

**問** 耕作放棄地について意欲ある農業者へのプランが実行されていないが。

**答** お茶は5ha増えた。認定農業者を視野に斡旋している。25～26年度は農地8haの内3haが解消したが、まだ放棄地が増えている。推進していく。

**問** 東名川尻幹線沿いの小山城の看板が高額すぎるのでは。また、土地66㎡は看板に対して広すぎるが。

**答** 東名吉田インターから展望台小山城への誘導の看板である。土地に関しては掲示板や展望台小山城付近の整備に合わせて活用していきたい。



展望台小山城の看板

**問** 健康づくりと健康体操と別の運営になっているが、予算を統合しないのか。

**答** 健康づくりは初め運動する人の教室であり、教室が終了しても自主グループをつくり継続している。総合体育館で行っている。健康体操は、運動習慣の継続事業である。

**問** 富士見土地区画整理事業で利子補給が昨年より減額になつている理由と、保留地売却の対策は。

**答** 2銀行から借り入れて利子補給を行っている。28年度まで返済の予定である。4区画5筆あるが早期に売却を行いたい。

**問** 公園愛護6団体の活動と実績は。何団体でも認められるか。

**答** 活動は計画書と写真で確認する。例はないが計画を出してよいと判断されれば認める。

**問** 予算額での河川のしゅんせつの順位はあるのか。住宅地での調整池の対策は。

**答** 問屋川、稲荷川、住吉川、宮裏西の宮川は27年度にしゅんせつする。調整池の管理は地元頼む

が手に負えない部分に対応する。

**問** 学校図書予算が学校ごとに違うがその理由と図書費が減額されているが。

**答** 生徒数に応じて配分している。購入方法は職員、生徒の希望により協議する。学力を上げるための予算要求だったら検討する。

26年度図書の購入費

住吉小学校	59万円	320冊
中央小学校	80万円	546冊
自彊小学校	38万円	244冊
吉田中学校	142万円	755冊
計	321万円	1,865冊

**問** 小中一貫教育をどのように考えているか。

**答** 3小学校1中学校は適正な規模、一貫教育は必要と考え、総合教育会議、推進会議を踏まえてつなごうの教育を考えていく。



吉田中学校



住吉小学校

**問** 図書館に監視カメラが6台設置。ほかの施設にカメラは必要ないか。

**答** 年に数回図書館の来場者が置き引きにあい傘がなくなるの苦情があり設置した。

カメラ、防犯システムなど必要に応じて設置している。

**問** ラーニングプランをやることによつて成果と先生の反応は。授業以外の時間が増えているか。

**答** 教員の指導力向上のため授業を見ている。指導力がついてきた。26年度が新年度であり授業が一番大事である。放課後補充学習が増えた。

授業以外も増えている。先生を支援する体制をとる。

**土地取得事業  
特別会計決算質疑**

**問** 取得事業が終  
わっているのに一  
般会計へ戻っていな  
い。その理由はなにか。

**答** 補助対象になる  
かどうかの判断も  
ある。見直しを図っ  
ていく。

**問** 今後の計画に先  
行取得する事業は  
ないか。

**答** 土地開発公社は  
廃止した。今は計  
画的に取得する事業は  
ない。



吉田町神戸コミュニティ広場東側

**国民健康保険事業  
特別会計決算質疑**

**問** 収納率が下が  
り、収入未済額が  
上がった。低所得者対  
策は。

**答** 26年は税率を改  
正した。所得割が  
4.6%から6.3%に増えた。  
25年の軽減割合6.4  
から7.5.2へ変え  
た。

**問** 特定健診の土曜  
実施の受診率は良  
くないが。

**答** 少ないが今後も  
進めたい。

**問** 特定健診の新し  
い試みは。

**答** 受診率を上げ  
る。一般・特別会  
計を含めてやっていく。

**問** 無受診世帯表彰  
よりも個人表彰で  
いいのではないか。

**答** 現状はいいと考  
える。検討してい  
く。

**後期高齢者医療事業  
特別会計決算質疑**

**問** 低所得者世帯の  
均等割減額の5割  
軽減の人数が増えてい  
るが、増えた理由は。

**答** 対象者の基準が  
変わったため増え  
た。

**問** 軽減策は一層図  
られているか。

**答** 拡大されている。

**介護保険事業  
特別会計決算質疑**

**問** 2次予防参加者  
が82人は少ない  
が。

**答** 5%増やす方針  
が0.8%増。23%の  
参加率と少ないが自分  
で努力している人がい  
る。459人講習会に参加  
している。



介護保険パンフレット・リーフレット

**問** 男性の参加者が  
少ない。アンケー  
トを実施し、参加しや  
すい状況をつくる努力  
をしているか。

**答** 誰でも参加でき  
るように声かけな  
ど努力する。

**問** 住宅改良工事の  
事業者はあっせん  
しているか。

**答** あっせんしてい  
ない。ケアマネー  
ジャーの判断もある。

**問** 住宅改良工事は  
何回もやっていた  
か。

**答** 総額上限20万円  
までである。

**問** パンフレット、  
リーフレットは2  
次予防のために作るな  
ら一つにして大きくし  
たらどうか。

**答** 目的があり分け  
ている。

**水道事業  
会計決算質疑**

**問** 石綿管はなぜ  
残っているのか。  
28年度で撤去す  
る予定である。

**問** 水道料金収入の  
減は前年度に比較  
するとどうか。

**答** 制度の見直しに  
より企業会計とな  
り、収入減となる。

**問** 石綿管の処分  
は。

**答** 貯蔵品検査で適  
切に処分するよう  
に助言を受け、台帳か  
らはずした。



第5水源

**公共下水道事業  
特別会計決算質疑**

質疑なし

# 平成27年度一般会計補正予算（第1号）

マイナンバー制度にかかるシステムの改修ほか財政調整基金への積み立てなどに歳入歳出総額4億9,077万円を補正し  
 予算総額99億6,577万円となる。

## 主な質疑

**問** 財政調整基金が増えているが。

**答** 基準財政需要額を見ながら積み立てて増やしていく。

**問** 不交付団体になるには何年かかるか。

**答** 町作りが進んで、活性化が望まれないと難しい。10年を目途には返り咲きたい。

**問** 27年からのマイナンバー制度にかかるシステム改修にいくらかかるか。

**答** おおむね5483万円（一般財源4630万円・国補助金552万円・国補助金4630万円）、事務改修費7374万円（一般財源1351万円・国補助金5823万円）。

**問** アンケートでは全国の自治体でセキュリティ対策が不安とあったが。

**答** 総合情報システム、LGWANシステムは独立させる。戸籍端末、介護システムは独立させる。端末の設置場所、操作の場所、人の出入りなどの制度化を図る。

**問** 町のホームページリニューアルの補正は。

**答** 改修を図りたいと思っっている。地方創生の交付金で行う。

**問** 地方創生に乗せることができる条件があるのか。

**答** 「まち・ひと・しごと創生」政策五原則がある。自立性、将来性、地域性、直接性、結果重視である。町独自の視点に基づくものである。

**問** 改修するホームページは600万円できるのか。

**答** 600万円あればできると判断した。

**問** 小中学校活動補助金の基準は。

**答** 交付要領に基づくものである。

**問** 吉田中学校体育館が工事のため、吉田特別支援学校体育館を使用するが、使用料をとる規定はあるのか。また減免の方法は。

**答** 吉田特別支援学校の細則により使用の実費を支払う。



吉田中学校体育館



マイナンバー制度パンフレット

## 条例の一部改正

注意を促していく。

### 吉田町印鑑条例

**問** 印鑑登録証明書における性別欄の削除の時期は。

**答** 現在、全国で約1割強の団体が性別欄の削除を既に実施しており、これから増えていく傾向である。当町では、今回のシステム改修に合わせ実施していく。

### 吉田町手数料条例

**問** 通知カードマイナンバーカードの再交付手数料500円、個人番号カード再交付手数料800円とは。

**答** 再交付手数料については、本人の管理責任において紛失などによるものに限る。システム上の変更などにおける再発行については、手数料不要である。また再交付における手続きについては、本人確認を徹底し

### 吉田町個人情報保護条例

**問** マイナンバー制度の安全性が保護条例の一部改正のみで問題ないか。

**答** 今回の一部改正は町民の権利利益を守るものでマイナンバー制度の趣旨に基づいて安全対策を行っていく。

マイナンバーの取り扱いにおける手順・担当者の資格制限などを設け情報管理を徹底していく。

### 工事契約の締結2件

1. 工事名…平成27年度都市計画下水道事業公共下水道吉田浄化センター電気設備更新工事。  
契約金額…2億7千万円  
契約先…株式会社東芝静岡支店

2. 工事名…平成27年度都市計画下水道事業公共下水道吉田浄化センター機械設備改築工事。  
契約金額…1億1016万円  
契約先…クボタ環境サービス株式会社  
以上



吉田浄化センター

### 議員発議

重度障害者（児）医療費助成制度における精神障害者の適用改善に関する意見書。

静岡県における重度障害者（児）医療費助成制度は、昭和48年に開始されたが精神

障害者に対しては、長年対象から除外されていた。このような現状から、本町では、昭和49年4月から精神科入院医療費の一部助成を行ってきた。本県においては、平成24年10月から1級所持者に対する入院医療費助成がようやく開始されたところである。

公益社団法人静岡精神保健福祉会連合会の入院実態調査によれば、平成22年1月から8月までの実態調査期間中に、1級所持者の45%が入院（うち90%が7カ月以上）、2級3級所持者の16%（うち51%が7カ月以上）が入院するという結果が出ている。また、静岡県の精神保健福祉手帳交付総数に占める1級の割合は10%で、全国道府県別の1級交付割合16.8を下回り、全国的には下から9番目という低さであり、県内の2級以下の手帳保持者の中には少なからず1級に相当する方も存在すると

思われる。

精神障害者の病気の回復は、必ずしも順調な過程を辿るものではなく、さまざまな原因により再発または悪化した時には入院を余儀なくされる。このような場合は、一時的にも精神疾患の重度状態というべきである。しかも、このような症状の多くの方は、就労が困難であり障害者年金程度の所得であるため入院医療費負担が障害者家庭に重くのしかかつており、通院医療費も助成されていないのが実情である。

以上の点から、静岡県重度障害者（児）医療費助成制度における精神障害者保健福祉手帳2級3級所持者の精神科入院医療費および通院医療費の適用改善を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出する。  
平成27年9月18日  
静岡県榛原郡吉田町議会  
静岡県知事 あて



# 町政を問う

藤田和寿議員

## 問 土地利用の承認基準を緩和しないのか

## 答 緑のオアシス条例施行規則の改正を検討している

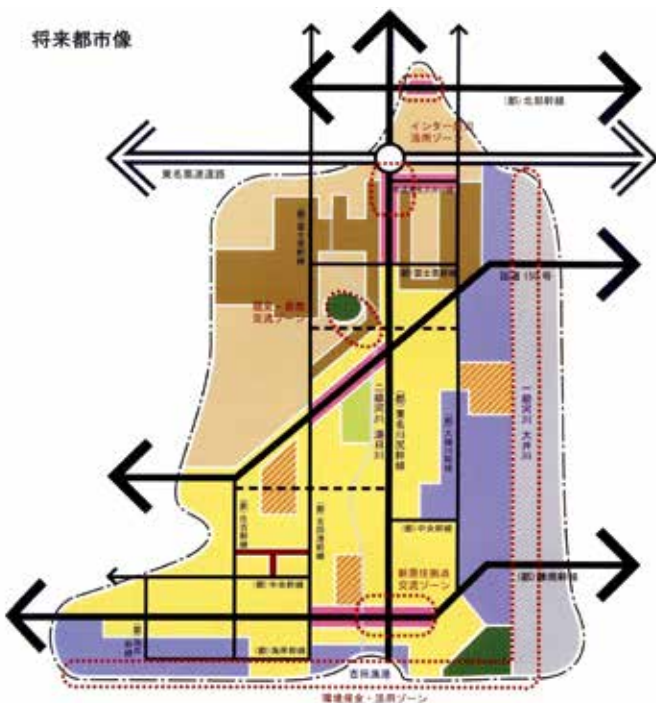
「人口ビジョン」や「地方版総合戦略」の策定など地方創生の動きにより、地域間競争が更に激しくなる。地域の実情と要求に則した土地利用の推進が必要と考え、今後の町の対応について聞いた。

**問** 後期基本計画の土地利用の成果指標「適正な土地利用に満足している」割合の27年目標が30%であるが。

**答** 土地利用を「都市的土地利用」と「自然保全・活用土地利用」の2つのゾーンとして捉え方向性を示している。25年度の住民意識調査で、住居地域・工業地域などの用途に応じた適正な土地利用に係る住民満足度は、23.6%であった。土地利用対策委員会の審議など、町が目指すべき土地利用に向けて規制と誘導を行い目標に近づけていく。

**問** 特区や工場立地法など土地利用において緑地率などが緩和傾向にある。町の「土地利用事業の適正化に関する指導要綱」が、近隣市に比べ厳しい。見直しをするか。

**答** 和は、工場の事業活動の活性化を図ると認識しており、工場立地法の届け出対象となる事業場以外の緩和を現在検討している。



自治体	吉田町	牧之原市	御前崎市	島田市	藤枝市	焼津市
緑地率	20%	3%	3%	6%	6%	10%

1000㎡以上の土地利用の基準（抜粋）の比較

**問** 内陸のフロンティアを拓く取組など町全体の持続的発展を目指し、用途の見直しが必要と考えるが。

**答** 物資供給拠点確保事業と企業活動維持支援事業は、町の土地利用の方向性や用途地域に与える影響が大きいので、用途地の見直しの必要性の有無について、検討してい

吉田町都市計画マスタープラン





# 町政を問う

大石 巖 議員

問

## 浜岡原発の再稼働に対する見解は 広域避難計画の策定は

答

町民の生命、財産を守るためには「廃炉」にすべき  
実効性ある広域避難計画を策定して行く

中部電力は、昨年2月に浜岡原発4号機、今年6月に3号機について、新規制基準に基づき審査を原子力規制委員会に申請している。福島原発の事故究明も進まない中、浜岡原発再稼働への不安が広がっている。

**問** 浜岡原発の再稼働に対する町長の見解は。

**答** 原子力発電は国策として推進しているエネルギー政策である。

浜岡原発は想定される地震の震源域の真上に位置し、いかなる防災対策を講じても、絶対的な安全性は確保できないと考える。

私は、廃炉にすべきであると申し上げてきた。

町民の安全、安心を最優先に考え、生命、財産を守るためにも、「浜岡原発は廃炉にすべき」という考えは、

私も町議会も同じである。

**問** 浜岡原発事故災害時の広域避難計画の策定状況は。

**答** 福島原発災害では、大気中に放出された放射性物質の影響が広範囲にわたるなど、従来の原子力防災では十分な対応ができないことが明らかとなった。

国は、原子力施設から概ね30kmを緊急時防護措置を準備する区域、いわゆるUPZとして定め、当町は全域がUPZ圏内に位置する。

国の防災基本計画でUPZ内公共団体は広域避難計画を策定することとなっている。

静岡県の計画では、当町の避難先について、単独災害の場合は静岡市および富士宮市へ、地震との複合災害の場合は関東甲信地方へ避難先を確保する案が検討されている。

連携を図りながら実効性ある広域避難計画を策定していきたい。

**問** 安定ヨウ素剤の配布状況は。

**答** 安定ヨウ素剤は、放射性ヨウ素による内部被ばくを防ぐために服用するもので、適切なタイミングで服用する必要がある。粉末剤が30g、丸剤が25万6千丸を役場内

に配備しており、当町の人口に対しても十分な量を配備している。

**問** 非常時に役立つ配布体制や服用方法などの周知が必要では。

**答** 服用には医師の問診が必要であるが、いつ、どういうタイミングで実施するかなど、現実的対応は県と相談している。



静岡県安全対策課資料



# 町政を問う

山内 均 議員

## 問 富士山を展望できる景観の利活用は

## 答 まわりの景観と富士山が一体となった環境が創造できるよう模索していく

内陸フロントエリア構  
想における、賑わいの  
創生と景観について

**問** 防災公園（物資  
供給拠点）と東側

に繋がるエリア一帯を  
どのように開発しよ  
うとしているか。

**答** 物資供給拠点エ  
リアについては、

防災機能を確保し、平  
時には、そのエリアに  
賑わいを持たせること  
を念頭においている。

また、有事の際の物資  
供給機能を確保するた  
め、防災公園の周りに  
は商業施設を誘致する  
ことを前提としている。

**問** 富士山が展望で  
きる貴重な景観

は、人を集めることが  
出来る機能を持つてい  
る。利活用すべきであ  
ると思うがいかがか。

**答** シーガーデンシ  
ティ構想や内陸フ

ロントエリア構想など  
も連携し、まわりの景  
観と富士山が一体と

なった環境が創造でき  
るよう、吉田町にあつ  
た富士山の活用方法を  
模索していく。

**問** 東名吉田イン  
ターから防災公園

に至る一帯は、どのよ  
うな計画・開発が望ま  
しいと思っているか。

**答** インター周辺か  
からは総合特区の物資

供給拠点確保事業地域  
である。それに沿うべ  
く土地利用の形態を変

えていきたい。また、



東名吉田インター付近

吉田町の第一印象を決  
定づける場所である  
。吉田町に好感を  
持っていただけよう  
な景観を作っていきた  
い。

**問** 防災公園の植栽  
計画で、富士山の

眺望を大事にする低木  
など配置は考慮され  
たのか。

**答** 植栽の役割を考  
え、高木、中木、

低木をバランス良く配  
置する。



防災公園から見た富士山



# 町政を問う

遠藤孝子議員

## 問 賑わい創出構想について

## 答 新たな人の流れ、雇用創出、魅力あるまちづくりの推進

**問** 榛南幹線からシーガーデン付近の商業施設誘致の進捗

**答** 情報発信拠点となる防災公園を含む物資供給拠点確保事業区域の富士見幹線を27年度末完了、防災公園も28年度9月末整備完了させる。事業区域に28年度大型店舗をオープンさせ、さらに商業集積を進め人で賑わう拠点とする。また、シーガーデンに人々を誘うために、ここから多彩な情報を発信する。海浜回廊については、国の津波対策海岸整備をする方針が。多目的広場は水産振興をテーマに賑わいづくりに取り組む。これらを担う人材の組織を町が主導し指定管理とする。

**問** 富士山静岡空港や東名吉田インターからシーガーデンシティ構想に向ける計画の具体化は。

**答** 状況は。浜田土地区画整理組合に商業施設立地を目指す具体的な引き合いがある。

**問** 防災公園付近の商業施設誘致の進捗状況は。

**答** 防災公園南側の池沼の跡地3.1haは大型商業施設の進出が決定。有事の際の「物資供給に関する協定書」を協議中である。防災公園東側1.25haを農振農用地区域からの早期除外を目指し、商業誘致を図る。

**問** 地元住民にとって具体的効果は。

**答** 町にヒト・モノ・カネを呼び込む。シーガーデンの整備は水産振興につながる事業展開。防災公園は一時避難用地・さまざまな地域活性化への拠点。沿岸部の安全性が企業進出を促し、新たな雇用創出・人の

川尻海岸を活用したシーガーデン整備イメージ図



シーガーデンシティ構想

流れができ町民に多大な効果がある。

# 総務文教常任委員会

## 【調査の内容】

子ども・子育て支援の一つとしての「認定こども園」を調査・研究する。

## 【委員会】

7月7日 社会福祉課に「認定こども園」についての町の考え方を聞いた。

- ・認定こども園については、町立で作ることは当面考えていない。
- ・私立の認定こども園の可能性については、0～2歳児に待機児童が発生する見込みがない、などの答があった。

7月24日 幼稚園学習指導要領、保育所保育指針、認定こども園について、勉強会を行った。

8月17日 すみれ保育園の視察を決定し、

## 調査事項を決めた。

- ・各園の鉛筆教室などを視察して、効果、感想、課題を聞く。
- ・4園で協力や情報提供、共有している内容、などを聞く。

8月28日 すみれ保育園を視察し、園長から説明をうけた。

- ・鉛筆、音楽、運動、食育の各教室の回数、

意図および最終目標。  
・各教室での子どもの様子や内容の確認など。

9月17日 議会閉会中に調査・研究を継続することを決定した。

委員長 山内 均



すみれ保育園



鉛筆教室の様子

# 産業建設常任委員会

8月7日(金) 委員会所管事務調査について協議を行った。

## 【協議事項】

- ・吉田町よくばりマップに掲載されている町指定文化財所有の神社仏閣8箇所について、観光資源になりうるかどうか検討。
- ・長源寺・本寿寺・能満寺・林泉寺・三番社の視察を検討。
- ・視察地への共通の質問事項の決定。

以上5項目を決定。

9月17日(木) 委員会所管事務調査について協議を行い以下決定した。

## 【協議事項】

1. 視察について
  - ・視察日程
  - ① 本寿寺・能満寺・林泉寺への視察日程について、10月5、6、9日の中で決定する。
  - ② 委員派遣として視察することとする。
2. 閉会中の継続調査について
  - ・所管事務調査として「閉会中の継続調査」を決定した。

今後の調査研究  
・委員会独自の観光マップを作る。  
・視察をふまえて、観光資源開発について協議する。

・能満寺の大ソテツを生かすために、他市にある大ソテツの状況を調査することを協議する。

委員長 増田剛士

- ① 見学者数、目的、見学者の種類。(外国人子ども、町外の方など)
- ② 見学者の対応について。(メリット、デメリットなど)
- ③ PR方法。
- ④ 観光資源として認められるか。
- ⑤ 文化財の管理、保存について。



能満寺の大ソテツ

# 議会ICT推進特別委員会

## ○議会中継状況

### 1. 全国の実施状況

全市町村(174)内、  
1020の市町村で実施  
↓58.6%

### 2. 近隣の状況

近隣5市2町で未実施は吉田町だけです。

### 牧之原市

↓24年6月議会から一般質問のインターネット配信を実施。

### 藤枝市

↓24年11議会からライブ中継と録画配信を実施。

### 島田市

↓26年6月議会から本会議の生中継と録画映像の配信を開始。

### 焼津市

↓26年11月議会から本会議の生中継と録画の配信を開始。

### 川根本町

↓26年12月議会から役場支所で本会議の生中継を開始。



島田市本会議場

## ○視察

### 1. 日時…8月18日

午前：焼津市議会  
午後：島田市議会

### 2. 調査事項

#### ① 導入経緯

・焼津市・合併により庁舎機能が分庁舎方式となり、議会以外に職員からも実施要求がある中、「開かれた市民参加の議会」として導入を議会で報告し検討。  
・島田市・市議会では本会議中継に対する要望が高まる中、17年度から毎年予算要求するが実現できなかった。25

## ② 事業内容

年5月に予算化が認められた。

	方式	契約	経費	職員体制
焼津市	ASP	既存設備に追加設備を設置後、運用管理業務を5年継続契約	追加設置費用 ⇒168万円 年間⇒258万円	議場システム操作に1人、中継の台割作業1人
島田市	ASP	追加機械器具のリースを含む放映事業を債務負担行為(5年間)	総事業費 ⇒1,034万円 年間⇒207万円	カメラ操作1人、マイク操作1人

ASPとは、視聴者がサービス提供者へアクセスし、画像をダウンロードする方式

委員長 藤田和寿

# 3 町議会議員研修会

## 【目的】

川根本町・森町・吉田町の3町が合同で研修会を行うことにより、課題・問題点などを見付け検討し合い、より良い議会の在り方を協議する。

## 【研修会】

過日8月20日 森町 町民生活センターで開催。今回で2回目を数えます。

3分科会に分かれ協議・検討をしてみました。  
①第1分科会  
議会運営について

- ・議案の配布時期
- ・議会運営委員会の開催方法・時期
- ・全員協議会の開催方法・時期
- ・議会の開会
- ・条例・予算・決算・補正予算ほか審議方法

担当町 吉田町

## ② 第2分科会

委員会・一般質問について

- ・各委員会の内容・構成
- ・一般質問の提出時期、内容調整、質問方法
- ・議案質疑・採決

担当町 森町

## ③ 第3分科会

広報、議会報告会について

- ・議会だよりの編集について
- ・議会報告会の実施方法対応

担当町 川根本町



研修会風景

次回は、吉田町で開催予定です



議会基本条例に基づき、8月29日（土）、片岡会館ホールにおきまして第10回議会報告会を開催いたしました。

93人の皆さんに参加していただき、議会のしくみと議会目標、各委員会の活動状況を報告し、意見交換を行いました。

なお、今回は片岡会館一会場での開催としたこととお聞き取りにくい点もありましたが、大勢の皆さんのご協力ありがとうございました。

### 議会の運営について

#### 議会運営委員会

**答** より一層がんばります。

**問** 議会の土、日または夜間開催はどうか。

**答** 検討します。

**問** 議員の定数は決まっているか。

**答** 議員定数は条例で決まっている。

2011年に議員定数上限も撤廃され、議員が自ら自由に定数を決められます。

**問** 議員は当局の代弁者ではない。議員が率先して、チェックを行い質すべきである。

**問** 議員の方々が事業計画の段階から意見を出したらどうか。決定されてからでは遅い。

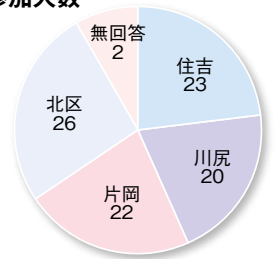
**答** 町民の意見を反映するように、変えることができるか。

**答** 計画段階での情報がないのでなかなか難しい。

現状では、議案として上程されて始めて質疑ができる状況である。

賛成か反対しかできないので、何とか皆さんの声を反映していきたいのでぜひ、出前会議を利用してほしい。

参加人数



**問** 出前会議はどのようにしたらよいか。

**答** 議会事務局か、最寄りの議員にお伝えください。

**問** 議員報酬の見直しの話は出ているか。特に出ていますか。

**答** ありません。



住吉区グループ

### 子ども子育て支援

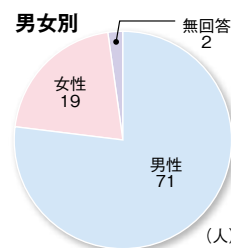
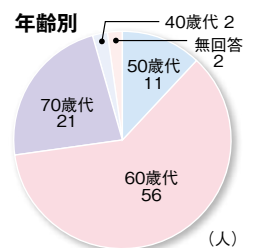
#### 総務文教常任委員会

**問** 保育園の関係で母親が産休している間は退園させるのはどうしてなんですか。再入園する時に以前の友人と別れてしまうのがかわいそう。母親も赤ちゃんの世話で手がかかる時期などで、退園の問題を考えてほしい。

**答** 委員会で調査します。

**問** 図書館の運用について、ホールを夜間使えるように工夫してほしい。昼間しか使えないと一般の人たちがほとんど使う機会がありません。ウィークデーの夜間に文化行事や文化活動ができるようになれば吉田町の文化がより豊かになると思います。

**答** 町へ報告します。



### 意見交換

**問** 防潮堤かさ上げ問題で具体的な話をもっているか。

**答** これから議会で取り組んでいきます。

**問** 榛原総合病院で脳外科を設置してほしい。

**答** 町へ報告します。

**問** 町の新しい事業、シーガーデンシティ構想について教えて頂きたい。

**答** 町に報告します。

# 第10回議会報告会

町民の皆さんのご意見を議会に生かします

## 観光資源の開発について 産業建設常任委員会

**問** 町内の官地（河川・道路）の除草は、自治会からの要望書をもって対応するとのこと、もっと積極的にパトロールするなど町の管理システムを構築していただきたい。

**答** 町へ報告します。

**問** 観光資源の町全体の復活はどうか。

**答** 観光資源の町全体の復活はどうか。委員会では調査中です。

**問** 静岡空港利用の中国人観光客を神戸地区へ受け入れる対策を。

**答** 町へ報告します。

**問** ひばり幼稚園南側の河川をボックスカルバートにしてもらいたい。幼児がいて大変危険だと思う。



川尻区グループ

**答** 町へ報告します。

**問** 河川、道路などの草刈りは業者に依頼ではなく、町民のボランティアで全員参加でどうか。

**答** 町へ報告します。

**問** 空き地や道路変更に伴う未利用になった道などの管理がなされていない。

**答** 町有地は所管の課から担当へ連絡し、除草などを行っています。また、民地は苦情、

要望により所有者に対し町から連絡し対応しています。

## 議会の中継

議会ICT推進特別委員会

・ICT化をぜひお願いしたい。  
・議会中継の早期実現を「議会の見える化」の早期実現を望む

## 意見交換

**問** ICT委員会の話を聞いて、いつから可視化が進むか。



片岡区グループ

**答** 29年度からを希望している。予算を付けることからしたい。

**問** 情報発信の取り組みは評価するが、隣組を通じ町民に多くの文書が配布されている。ムダや価格に対して検討など努力はしているか。

**答** 議会は通知文書などをペーパーレス化し、節約を行っている。



北区グループ

## 議会だより 議会広報特別委員会

## 意見交換

**問** 議会だよりの字の大きさは妥当か。

**答** 過去に検討を行い、行数や字数を減らしましたが、ご指摘をいただき検討していきます。

## 意見の抜粋

●原子力発電所の再稼働について当町議会の方針は決まっていますか。原発がどんな方向に行くのか心配です。我々の民意がどこまで反映されるのか不安です。

**答** 吉田町議会は23年12月に廃炉決議をしている。

●高齢者が多くなって施設に入所する事がなかなかできないが、どのように町は考えているのか。

**答** 町へ報告します。

# まちの話題



住吉区交通安全パレード



吉田んぼのレタスの植えつけ



北区日の出町内会 山車



秋まつり 住吉神社カラオケ大会



秋の県営吉田公園



愛宕神社 山車

## あ と が き

秋が深まるにつれ、虫の音も変化します。町内の行事も、秋祭り、運動会、文化祭と多様な季節です。

催しを通じて、近所の交流が深まり、趣味の輪も広がります。

四季の移り変わりは自然の流れですが、私たちの生活はそうはいきません。

町議会も、議会報告会を通じて、みなさんとの交流を図り、ご意見・ご要望をいただいています。2、3人以上であれば「出前会議」を行いたいと思います。

気軽に最寄りの議員に声をかけてください。

(I・O)

### 議会広報特別委員会

委員長 大石 巖

副委員長 三輪美由紀

委員 山口 一博

三輪 昌代

三輪 正邦

河原崎昇司